ニュータウンの住民を対象として、大都市近郊型MaaSの実証実験を行う。
高齢化が進んだニュータウンを核とし、ニュータウン地域内での移動や地域外への移動、移動先(目的地)における活動支援を最適化するためのアプリケーションを開発し、実証実験を行う。

【協議会の構成員】

株式会社日本総合研究所、神戸市、みなと観光バス株式会社、神戸空港タクシー株式会社、大和自動車交通株式会社

【地域の交通課題】

当地域内においては、ファースト/ラストマイルにおける自家用車以外の移動手段の未整備、および当地域外との接続性の確保が課題である。

当地域外への移動については、近隣の商業施設や駅等に安価で移動できる自家用車以外の交通手段の確保が課題である。

【本格的な導入に向けた検証項目、目標値】

①想定モデルの検証

周辺店舗や病院、タクシーやバスなどの交通事業者、通信事業者から、5%相当の協賛金確保を目指す。

②使い勝手の検証

当地域で実施した過去の移動サービス実証実験の結果を踏まえ、実証期間中の利用登録者数600名、MachiNakaアプリダウンロード数は200を目指す。また、アプリの平均利用数は40回/日を目指す。

【実験内容】

①新規開発

- ・MachiNakaアプリ(MaaSアプリ)の開発
- ・相乗りタクシーアプリの開発
- ・キャッシュレス決済アプリ(デモ用)の開発

②実証

想定事業モデルの検証および地域住民参加による開発する各システムのUI/UX検証を行う。

○MachiNakaアプリの対象となる交通手段

- ・バス
- ・タクシー
- ・ファースト/ラストマイル移動サービス(乗合デマンドバス)

○実証実験期間

- ・各アプリ・システム開発期間:2019年8月~2019年11月
- ・現地での実証期間:2019年12月~2020年2月の期間のうち、40日ほどの運行を予定。

○利用料金

- ・MachiNakaアプリ、相乗りタクシーアプリ...利用料は無料
- ・ファースト/ラストマイル移動サービス...乗車料金は無料(実証実験時)
- ・バス、タクシー...乗車料金は通常料金